



阪和学園理事長杯サッカー大会で(18ページに関連記事)

本市における昨年1年間の犯罪発生率(人口10万人あたりの刑法犯認知件数)は、府内33市で最も低い結果となる見込みです。「府内一、安全・安心なまち」という魅力を今後も維持していくため、地域の見守り活動への支援や、警察などとの連携強化を進めます。

また、災害時においても安全・安心なまちづくりを推進するため、災害に備えた体制の充実や防災意識の啓発などに取り組みます。加えて、他自治体や事業者など多種多様な相互連携関

1 快適に暮らせるまち (スマートライフ)

市では、昨年度より資源を活かして工夫を重ね、新たな価値を創造するまち「スマートシティ」の実現に向けて、「スマートライフ」「スマートツーリズム」「スマートガバメント」の3つを柱に施策を推進しています。そこで新年のはじめにあたり、今年の主な取り組みを紹介します。

昨年は、「楠木正成・正行ゆかりの地」として日本遺産認定を目指しましたが、残念ながら認定には至りませんでした。そこで今年は、市内にある国宝や重要文化財の多くが中世の歴史遺産であることに着目し、観心寺と金剛寺を軸に「中世に栄えたまち」として日本遺産認定に挑み、観光振興と地域活性化につなげます。

また、「楠公さん」大河ドラマの誘致に向けて、市民との協働組織を立ち上げ、実現を目指します。

そして、それらをつなげる基盤として、大阪南部高速道路(大南高)や、堺アクセス道路の実現にも一歩ずつ近づけていきたいと考えています。

2 観光で訪れるまち (スマートツーリズム)

係を築き、災害に強いまちを目指します。

さらに、多世代が快適でいきいきと暮らせるよう、南花台スマートエージェンシング事業の取り組みを拡充し、周辺地域との交流・連携を図ります。

3 効率的で便利なまち (スマートガバメント)

今年度、総務省が実施する業務改革モデルプロジェクトの採択を受け、庁内のすべての事務を対象とした業務改革に取り組んでいるところです。事務の流れや人員配置の見直し、アウトソーシング(外部委託)化の検討などを進め、より効率的・経済的な行財政運営を実現します。さらに、窓口での待ち時間の短縮を図るほか、総合窓口の設置などを検討し、サービスの向上につなげます。

また、市の歳入確保の方策として、ふるさと納税制度を最大限活用し、返礼品の充実と発信力の強化を図り、寄附額をさらに増やしていきたいと考えています。

結びに、本年も市民のみなさんが健やかに、明るい一年をお過ごしになれますよう祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしく願い申し上げます。

NEW YEAR'S MESSAGE 年頭のご挨拶

スマートシティ 実現の 年へ



あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市長に就任してから二年目を迎え、日ごろより多くの方々からご支援、ご協力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年一年間の出来事を改めて振り返りますと、旧南花台西小学校跡地を活用した錦秀会看護専門学校の開校に始まり、「奥河内くろまろの郷」の道の駅登録、観心寺恩賜講堂の重要文化財指定、金剛寺本尊の国宝指定など、市

民のみなさんのお力添えで、いくつもの取り組みが実を結んだ年でした。

また、市民のみなさんと直接、対話する機会が必要と考え、市内13の小中学校区ごとに「おしゃべり集会」を開催しました。参加者のみなさんからは有意義なご意見やご提案を頂戴し、市政運営に大変役立ちました。

一方で、10月の台風第21号および第22号により被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

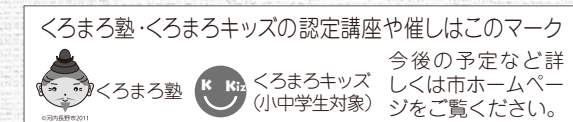
目次 Contents

- 02 年頭のご挨拶
- 04 今月の焦点
生涯学習部特集
～はじめよう! 学びの一歩で広がる未来～
- 08 市政と関連情報 モックル生活ガイド
その他 08・10、協働 10、子育て 12、高齢者 13、パブリックコメント 13、暮らし 14、フォト 15・23・25、税金 16、教育・文化 17、健康 20、人権 21、安全安心 22、事業所 22、保険・年金 22、就労 24、障がい者 25
- 09 年始の業務案内
(ごみ・し尿、水道などの業務や各施設の業務開始日)
- 09 市長コラム
- 11 くろまろの郷通信
- 18 フォトニュースかわちながの
- 26 コラム
・はいこちら教育相談センターです
・商品やサービスについての苦情や相談は消費生活センターへ
- 27 情報プラザ
お知らせ 27、講演・講座 27、展示・催し 29、スポーツ 33、募集 33、相談 35
- 36 かわちながの ものづくり探訪⑦
株式会社 中西可鍛鉄所

●掲載情報の見方

対象に明記のないものは市内在住・在学・在勤者が対象▶催しなどで費用の記載のないものは無料▶申し込みが必要な催しなどの持ち物は主催者からの連絡などで確認を▶先着順の申し込みで時間の記載のないものは午前9時から受付▶申し込み・問い合わせなどで住所・電話番号の記載がないものは市役所へ(業務日・時間は月～金曜日午前9時～午後5時30分、祝休日・年末年始を除く)

●環境への配慮から、催しなどへの来場はできるだけ公共交通機関のご利用を。



●市の人口・世帯数11月30日現在(カッコ内は前月比)

人口	男	女	世帯数
107,337(-64)	50,867(-26)	56,470(-38)	47,393(-1)

市役所：河内長野市原町一丁目1番1号

※郵送の場合は〒586-8501 (住所不要)

☎ 53-1111 (代表)



青少年音楽フェスティバル



学びの森 キャンプファイヤー



放課後子ども教室



こども文化財解説（金剛寺）



重要文化財 観心寺恩賜講堂

国宝 天野山金剛寺三尊像

●今月の焦点 生涯学習部特集

はじめよう！学びの 一歩で広がる未来

市では、まちを支える市民のみなさんの自発的な生涯学習を支援しています。今月の焦点では、ふるさと納税制度を活用した「文化・スポーツ及び国際交流等推進基金」の使い道の拡大とあわせて、すべての市民が世代を超えて学びあい、他者とながら、家庭や地域で豊かに過ごすための様々な取り組みを紹介します。

文化・芸術・スポーツの振興

子どもたちの健やかな成長を目指した駅伝大会や写生大会、ミュージカル、夏休み子ども体験教室、どの年代でも「学び」を楽しめるくろまる塾や公民館講座のほか、市外からの参加者が集まるマラソン大会などを実施しています。市民のみなさんがいきいきと心豊かに暮らすまちづくりに取り組んでいきます。

文化財の保護・活用

河内長野市には国宝・重要文化財をはじめ、多くの文化財があります。これらは市内の寺社や市民の方々が守り受け継いできたものです。これらの歴史や文化遺産を次世代に継承していくため、小中学校での郷土歴史学習やこども文化財解説を実施しています。また「文化財のまち」としての、市の魅力を向上させるため、歴史を巡るイベント、ぐるっとまちじゅう博物館や講座などを実施するほか、図書の発行などを行っています。

青少年の健全育成

地域のみなさんやボランティア団体と一緒に、放課後などに小学生のための体験・学習教室を実施するほか、青少年育成団体と協働でキャンプなどの野外活動や、青少年音楽フェスティバルなどの文化活動に取り組んでいます。子どもたちの健やかな育ちを支えるため、これからも地域総ぐるみで学びの場づくりに取り組んでいきます。

（キックス内、☎54・0005）

多文化共生・国際交流等の推進

日本語の不得手な外国人にボランティアが楽しく日本語を教える日本語サロンや、防災訓練で災害時の対応を外国人と一緒に勉強するなどの事業を実施しています。国籍に関わらず人々が交流する多文化共生社会の実現のため、河内長野市国際交流協会と共に取り組んでいます。

図書館の充実

司書が図書を通じて調べもののお手伝いをし、みなさんの生涯学習をサポートしています。また、子ども向けのおはなし会や調べ学習支援、古文書や郷土の歴史を学ぶ講座なども開催しています。そのほか、高齢者や視覚などに障がいのある方でも読書を楽しめる大活字本や点字・録音図書を所蔵し、対面朗読や郵送貸出のサービスにも力を入れています。

図書館（☎52・6933）



図書館歴史講座



司書による貸し出しサポート



日本語サロン



奥河内子ども写生大会



ラプリーホールミュージカル



小学生駅伝大会



▲豊かな文化土壌を誇りに思う子どもたちが増えています。河内長野ロータリークラブ主催の第8回ふるさと作文コンクール表彰式が、今年度重要文化財に指定された観心寺恩賜講堂で行われました。

文化とは「人々の精神活動」が形となったもの。ふるさとの「心の結晶」ともいえます。遠い過去から、実に多くの人々がこの地の輝きに魅せられ歴史を刻んできました。

あべのハルカスを身近に展望できる地にありながら、四季を彩る豊かな自然と千紫の彩りを放つ文化遺産に包まれ、人々の心がつながり、長い年月をかけて互いの多様性が融合された土壌。それが、私たちのふるさと河内長野です。

本市の教育の最大の強みは、こうした質の高い文化土壌です。次世代を担う子どもたちも、この地域の優しさが集約されたプラットホームで育ちを高めています。生涯学習社会の最大の学びであるスポーツ活動、文化活動など、生活の質を高める「学びの双翼」を私たちの手で故郷いっばいに広げていきましょう。

文化とは「人々の精神活動」が形となったもの。ふるさとの「心の結晶」ともいえます。遠い過去から、実に多くの人々がこの地の輝きに魅せられ歴史を刻んできました。

河内長野の誇りは文化度の高さです

河内長野市教育委員会教育長 和田 栄

こんなコトに使いました～基金活用実績～



国指定史跡 烏帽子形城跡整備工事

烏帽子形山は、自然豊かな烏帽子形公園として多くの人に親しまれています。この山に室町時代から戦国時代にかけて合戦の舞台となった烏帽子形城という山城がありました。山中には現在も迫力ある空堀や土塁といった遺構がよく残っており、山城としての往時の姿をうかがうことができます。

平成27年度から29年度にかけて烏帽子形城跡の歴史などを紹介した案内板や道標の設置、遊歩道の整備などを行い、訪れる人々が緑の中を散策しながら、山城の歴史にふれることができるように史跡烏帽子形城跡の整備をしています。

今後も、市では河内長野の豊かな歴史や文化を守り伝え、広めていく取り組みを行っていきます。

岡ふるさと文化財課

河内長野市国際交流協会（KIFA）設立25周年記念事業

1992年の設立以来、同協会は市民の国際意識の高揚、外国にルーツを持つ人々との相互理解と友好、国際親善、国際協力に取り組むことにより、だれもが安心して暮らせるまちを目指し、活動してきました。今後も、国籍・民族・文化などの枠を超え、互いを認め活かし合いながら、共に地域を支え、豊かで活力ある多文化共生のまちづくりをするための取り組みを行っていきます。

25周年にあたり、これまで協会の活動にご協力いただいた方々へのお礼、および今後の河内長野市のさらなる国際化の推進のため、記念式典を開催します。西代神楽やペルー音楽、フィリピンダンスで迎ええます。

■記念式典の開催案内

とき 1月21日(日)午前10時～午後0時30分

ところ キックス

定員 280名（先着順）

申し込み 1月9日から電話・メール（office@kifa-web.jp）で同協会へ
岡国際交流協会（キックス内、☎54-0002）



寄附のお願い

6月30日付けで、生涯学習施策に関する「河内長野市ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の使い道が次のとおり拡大されました。基金を活用する事業は、そのどれもが河内長野市を、そして市民のみなさんを幸せにするため実施しています。わがまちを豊かにするため、皆さんの寄附をお願いします。

- 文化・芸術・スポーツの振興
- 文化財の保護・活用
- 青少年の健全育成
- 多文化共生・国際交流の推進
- 図書館の充実

※市民からの寄附には、謝礼品はお送りしません（税額控除は受けられます）。

他市町村にお住まいのご家族、お知り合いの方にもお声がけをお願いします。

岡政策企画課

市ホームページ

（ふるさと応援寄附金）QRコード



今後、まちの活力を維持・充実していくには、学習経験を地域社会に活かす市民のみなさんの「力」が欠かせません。そこで市では、地域を「学ぶ場所」に、社会や地域の課題を解決する契機となるよう、様々な学習機会を提供していきたいと考えています。

豊かな学びの場のもとに生涯にわたって学び続け、すべての市民が幸せに生きる地域をつくるため、今後も取り組みます。

図書などの購入

平成28年度から平成29年度（10月末現在）は長寿ふれあい基金を活用し、一般書103冊、大活字本153冊、高齢者向け紙芝居・大型絵本101冊、デジ図書8点、録音図書（CD）7タイトルを購入しました。これを機に図書館1階「点字・録音図書コーナー」を「いきいき健康（点字・録音図書）コーナー」にリニューアルし、音声で読書を楽しむ録音図書など様々な形態の資料を充実させました。個人や高齢者福祉施設など団体への貸出を行い、多くの人たちにご利用いただいています。また今年度は血圧計も購入し、図書館および自動車文庫に設置しています。

岡図書館（☎52-6933）



施設名	年始業務開始日
- 市営斎場 - 市民交流センター キックス - 図書館 - ラプリーホール - 公民館 - ふるさと歴史学習館 - 滝畑ふるさと 文化財の森センター - 市民総合体育館 - 岩湧の森 四季彩館 - 林業総合センター 木根館 - みのでホール - 市民公益活動支援センター - 三日月市民ホール - ノパティホール - 消費生活センター - 子ども・子育て総合センター あいっく - 子育て支援センター ちよだだい - 保育所 - 東部・中部・西部地域包括支援センター - 保健センター - 健康支援センター ウェルネスフォレスト三日月 - 衛生処理場 - 資源選別作業所 - 原町放置自転車等保管所	3日(水)
- 市立テニスコート - 市立グラウンド - 寺ヶ池公園野球場 - 武道館 - 下里人工芝球技場	4日(木)
- 障がい者福祉センター あかみね - あやたホール - くすのかホール - 福祉センター錦溪苑	無休 (施設利用の窓口申請は、4日(木)から市民総合体育館へ)
奥河内くろまろの郷	5日(金)
	6日(土)



年始の業務案内 ～市役所は1月4日から～



市役所本庁は1月4日(木)から平常どおり業務を行います。なお、出生・死亡・婚姻など戸籍の届け出は当直員室で随時受け付けます。その他の主な市の業務は次のとおりです。

- ごみ・し尿**
もえるごみ、資源ごみ、もえないごみ・粗大ごみの収集と定期・臨時のし尿くみ取りは1月4日(木)から平常どおり行います。
- 環境衛生課**
修繕受け付けは無休。給水装置の修繕受け付けは水道料金センター(☎53・6621)へご連絡ください。
- 水道課**
左表のとおりです。詳しくは各施設へ問い合わせを。
- 主な公共施設**

災害ボランティアセンター活動報告

台風第21号の降雨により、市内各所において土砂崩れなどの被害が発生しました。その中には、住宅内への流入など、ご家族や地域の力のみでは対応できないケースが多くみられたことから、市と社会福祉協議会が締結している協定に基づき、災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアの人たちの協力により被災者への支援を行いました。

関危機管理課



台風第21号災害により被害を受けられました方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。社会福祉協議会では、市との『災害に対する相互支援に関する協定』に基づき、阪神淡路大震災以降大阪府内初の「災害ボランティアセンター」を赤峰市民広場第3駐車場に設置し、10月31日、11月12日の13日間、災害ボランティア活動を行いました。市へ入った200件を超える通報内容は、土砂崩れや田畑への土砂の流入、道路の陥没など様々でしたが、同センターでは市が対応することのできない民地への対応を行いました。高齢者世帯や障がい者世帯、家族や地域での支え合いでは復旧が難しい家屋や敷地内への流入した土砂の撤去、被災財の運び出し、清掃などを行い、被災された方が少しでも早く普段の生活に戻れるよう、お気持ちに寄り添いながらの福

祉的な活動を行いました。活動には、市内在住の個人ボランティアや地元青年団、各種団体、地元企業の方のみならず、近隣市町村や全国各地からも駆けつけていただき、そのほかにも、大阪府内の社会福祉協議会やおおさか災害支援ネットワーク参画団体からのボランティアワゴンを含め、延べ416名のボランティアの方に参加いただきました。また、地元企業や商工会、各種団体及び他市町村の社会福祉協議会などからの車両・資機材の貸出やボランティアへの炊き出しや、同センターへの寄附金や資機材の寄附など多数ご支援いただきました。皆さまのご協力のおかげで、無事、被災された方々からのニーズに応えるかたちで活動を終える事ができました。ご支援ご協力をいただいた皆さま、心よりお礼申し上げます。また、今回の経験を活かし、より一層災害に強い地域づくりに邁進していきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

河内長野市社会福祉協議会
会長 吉村 禎二



商工会青年部による炊き出し



三日月連合青年団・土田町若中会の若い力が大活躍



河内長野ガス株式会社による支援

■**災害テレホン案内開始**
「防災行政無線のスピーカーからの放送が聞き取りにくい」「もう一度内容を確認したい」というような時に、放送内容を電話(☎26・7640)で確認できるサービスを開始しました。

■**避難所用スピーカーラジオ**
12月1日、ホクシン道路株式会社から、スピーカーラジオ42台が寄贈されました。寄贈されたスピーカーラジオは、災害時に避難所で活用します。

市役所の住所・電話番号などは2ページをご覧ください▶▶

今年の抱負

広報12月号の表紙の掛け軸の中に「翔」という文字が描かれていました。これは、今年の私の抱負であります「飛翔」の二文字目です。

まちの活性という点では、現在、「北高南低」の状況にある大阪府。「南低」から「南高」を目指し、「飛翔」したい。その思いのもと、まずは、「楠公」さんで「南高」を目指します。

具体的には今年、まちの活性化を目的に、「楠公さん」大河ドラマ誘致に向けて、本格的に動き始めます。

河内長野市長 島田智明

市長コラム

市民公益活動を始めようとする団体（取り組んで3年以

◎自主事業支援コース

原則1年以上市民公益活動

益活動事業に対するものです。

の1以内（上限は30万円）

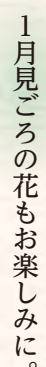
に実施し、来年3月31日まで
に完了する事業に限ります。

問自治協働課

※書類とプレゼンテーションの内容に基づき審査します。



地元農産物の特売
や先着100人に
お雑煮のふるまい
もあります。是非
お越しください。



(63-8739)

(06 6332 8587)

■幼児・小中学生花の絵画展

一花の文化園幼児・小中学生

花の絵画展」で入賞・入選し、その作品を同園で展示します。入

選作品140点を対象に、来

園した人たちの投票で花の文

化園賞（30点）を決定します

とき
1月5日(金)～2月4日

(日)▽投票は1月21日(日)まで

問府立花の文化園

(63-8739)



(☎64-1560)

問い合わせ 広報広聴課

あなたは、河内長野市のことをどれくらいご存じですか。自然、歴史、人物、特産品、ふとした瞬間、お気に入りのお店……。まちの「魅力」を知れば知るほど、褒めるほど、ここでの暮らしが楽しくなります。そこで、市ではSNS（ソーシャルネットワークワーキングサービス）を通じて、わがまちの魅力といえる「ええところ」を募集します。

募集期間
1月5日(金)～2月6日(火)

応募方法 各自のフェイスブック、ツイッ

「#可内長野市」を付けて投稿し

△電子メール (pr@city.kawa

chinagano.lg.jp) または郵送

コードを参照

発表 モツクルが魅力発信の観

点から審査し、優れた投稿者5

レゼントします

SNSで🎵
投稿するだけ



#河内長野市



子育て

子ども・子育て総合センターあいつくの催し

※場所の記載のないものは、あいつく（ノバティながの北館内）で開催します。

①親世代と同居ママの交流会
対象 現在、2〜3世帯同居中（同敷地内の住居も含む）で就学前の子どもの保護者（保護者のみの参加も可）
とき 1月16日（火）午前10時30分〜正午
※当日直接会場へ。

②双子育児中ママの交流会
対象 就学前の多胎児とその保護者（多胎児を妊娠中の人や保護者のみの参加も可）
とき 1月16日（火）午前10時30分〜正午
※当日直接会場へ。

とき 1月25日（木）午前10時30分〜正午
※当日直接会場へ。

③親子の絆作りプログラム「赤ちゃんが来た！」
第1子を育児中の母親同士で情報交換や仲間作りをします。

対象 市内在住の平成29年10月1日〜12月19日生まれの第1子とその保護者
とき 2月19日（月）・26日（月）、3月5日（月）・12日（月）午後1時〜3時（4回シリーズ）

④ねずみちゃんのおはなし会
親子のためのわらべうたや絵本を紹介します。
対象 市内在住のおおむね1歳6か月〜2歳6か月の子どもとその保護者
とき 1月25日（木）午前10時30分〜11時

⑤みんなであそぼ「豆まき」
未就園の子どもたちが集まって節分にちなんだ遊びを楽しみましょう。
対象 平成27年4月1日まで生まれた市内在住の未就園の子どもとその保護者
とき 2月1日（木）午前10時30分〜正午
※当日直接会場へ。

⑥親子であそぼ
親子で遊んだり、親同士の情報交換や交流をします。

対象 平成28年4月2日〜平成29年4月1日生まれの市内在住の子どもとその保護者
とき 2月6日（火）・13日（火）・20日（火）午前10時15分〜11時45分（3回シリーズ）
定員 12組（抽選・初参加者優先）

⑦「セレモニー用リボンを手作りしませんか？」
対象 市内在住の子どもを持つ保護者
とき 1月22日（月）午前10時30分〜正午



⑧「セレモニー用リボンを手作りしませんか？」
対象 市内在住の子どもを持つ保護者
とき 1月22日（月）午前10時30分〜正午

⑨「セレモニー用リボンを手作りしませんか？」
対象 市内在住の平成27年4月2日〜平成28年4月1日生まれの子どもとその保護者
とき 1月18日（木）10時30分〜正午

⑩「セレモニー用リボンを手作りしませんか？」
対象 市内在住の平成27年4月2日〜平成28年4月1日生まれの子どもとその保護者
とき 1月18日（木）10時30分〜正午

子どもの健康教室・相談いろいろ

①すくすく歯科相談
とき 1月9日（火）、2月13日（火）午前10時〜11時30分
ところ あいつく

内容 歯科衛生士による乳幼児期の歯科相談
持ち物 歯ブラシ
※当日直接会場へ。

②もぐもぐ教室
対象 市内在住で生後5か月前後の子どもの保護者
とき 1月10日（水）、2月14日（水）、3月14日（水）午後1時15分〜2時45分

ところ 保健センター
内容 離乳食（生後5〜8か月ごろ）のすすめ方など
定員 15人（先着順）

③かみかみ教室

対象 市内在住で生後9か月前後の子どもの保護者
とき 1月12日（金）、3月16日（金）午後1時30分〜3時
ところ 保健センター
内容 離乳食（生後9〜18か月頃）のすすめ方など
定員 15人（先着順）

④離乳食・幼児食相談会

対象 市内在住で離乳期から就学前の子どもの保護者
とき 1月26日（金）、2月16日（金）、3月9日（金）午前9時40分〜11時
ところ 乳幼児健診センター



（フォレスト三日市内）
内容 管理栄養士と歯科衛生士による相談
定員 各6人（先着順）
②③④の申し込み いずれも電話で保健センターへ
固保健センター（☎55・0301）

⑤みんなであそぼ「豆まき」
未就園の子どもたちが集まって節分にちなんだ遊びを楽しみましょう。
対象 平成27年4月1日まで生まれた市内在住の未就園の子どもとその保護者
とき 2月1日（木）午前10時30分〜正午
※当日直接会場へ。

⑥親子であそぼ
親子で遊んだり、親同士の情報交換や交流をします。
対象 平成28年4月2日〜平成29年4月1日生まれの市内在住の子どもとその保護者
とき 2月6日（火）・13日（火）・20日（火）午前10時15分〜11時45分（3回シリーズ）
定員 12組（抽選・初参加者優先）

⑦「セレモニー用リボンを手作りしませんか？」
対象 市内在住の子どもを持つ保護者
とき 1月22日（月）午前10時30分〜正午

★地域の子育て広場★

就学前の子どもと保護者が集まり、自由に遊んだり交流したりする場所です。会場や時間、内容など詳しくは問い合わせを。

●子育てわいわいルーム

場所	開催日	問い合わせ
三日市公民館	1月10日（水）	☎62-6155
千代田公民館	1月19日（金）	☎55-1125
南花台公民館	1月24日（水）	☎63-1131

※時間は午前10時30分〜正午▷駐車場には限りがあります。

●つどいの広場

場所	開催日
①ふあんふあーれ 三日市 ☎63-7242	毎週火・木・金曜日と1月15日（月）午前10時〜午後3時30分▷1月15日（月）=「けいこ先生のリズム遊び」（午前11時30分〜）、19日（金）=「みんなでストレッチ体操！」（午前11時〜）▷12月28日〜1月3日は休み
②ほのぼのルーム 大矢船 ☎62-3501	毎週月・水・木曜日午前10時〜午後3時 1月25日（水）=「節分豆まき」（午前11時〜正午）

※この他にも福祉委員会・自治会主催の遊びの広場を各地域で開催しています。詳しくはあいつく（☎50-4664）へ問い合わせを。

高齢者

介護サロン

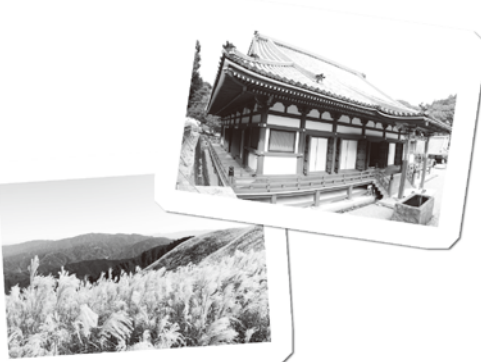
■介護経験者から学ぶ介護の工夫
対象 家族の介護をしている市内在住者
とき 1月17日（水）午後1時30分〜2時



■観光振興計画（素案）
本市が有する豊かな自然や、多くの歴史・文化遺産などを活かした観光施策の実施に取り組む中で、今後の観光振興の方向性を示す「河内長野市観光振興計画」の策定を進め

パブリックコメント

あなたのご意見を募集します



■観光振興計画（素案）
本市が有する豊かな自然や、多くの歴史・文化遺産などを活かした観光施策の実施に取り組む中で、今後の観光振興の方向性を示す「河内長野市観光振興計画」の策定を進め



税金

富田林税務署からのお知らせ

■確定申告は、すばるホールで
平成29年分の所得税および復興特別所得税、贈与税の申告と納税は3月15日(木)まで、個人事業者の消費税と地方消費税は4月2日(月)までです。
富田林税務署の確定申告会場は、すばるホール(富田林市)です。開設期間中、税務署には申告会場を設けておりませんのでご注意ください。
開設期間 2月16日(金)～3月15日(木)午前9時～午後4時
(申告書などの受付と用紙の交付は午後5時まで▽土・日・祝日を除く▽2月18日(日)・25日(日)は開設)
※申告期限間際は大変混雑します

市・府民税第4期分は1月31日までに

まだ納付していない人は、寄りの金融機関や郵便局、夜間・休日でも取り扱うコンビニエンスストア(納付額30万円まで)などで納付してください(手数料不要)。また、安心・簡単・確実な口座振替もご利用ください。

■償却資産の申告を

固定資産税の対象となる償却資産は、土地・家屋以外の事業のための資産(機械、装置、工具、設備など)で、税務会計上、減価償却の対象となる資産です。このような償却資産を市内に所有する事業者には、毎年1月1日現在の資産の所在地や種類、数量、取得時期などを申告することが義務付けられています。所有者は1月31日(水)までに税務課へ申告してください(郵送可▽控えが必要な場合は返信用封筒・切手と申告書・明細書のコピーの同封を)。
※対象となる資産、マイナバーの記入など詳しくは問い合わせを▽市ホームページにも掲載しています(申請書ダウンロード可)。
固税務課



▲同システムのパソコン画面

市・府民税申告書がパソコンで作成できます

■「住民税試算システム」のご利用を

公的年金や給与の収入金額、各種所得控除などを入力することで、自宅のパソコンなどで市・府民税の試算と市・府民税の申告書が作成できるようになりました。このシステムで作成した申告書は郵送などで市へ提出することが可能です。申告時期は窓口や会場が大変混雑します。で、試算システムをぜひご利用ください。

※本システムは、市ホームページのトップ画面左下「電子サービス」欄の「住民税試算システム」

書類や前年分の申告書の控えなどをご持参ください。

■医療費控除について

平成29年分の確定申告から、医療費控除を受ける場合、領収書の提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。詳しくは問い合わせを。

■ふるさと納税ワンストップ特例制度について

この制度は、ふるさと納税先の自治体数が5団体以内の場合に限り、ふるさと納税を行った自治体に「寄附金税額控除に係る申告特例申請書」を提出することにより、所得税の確定申告を行わなくても寄附金控除相当分を含めて、住民税から税額控除される制度です。

なお、6団体以上の自治体へ寄附した場合や確定申告書を提出する場合は、ふるさと納税に係る寄附金控除の額を記載した確定申告書の提出が必要となります。

■マイナンバーの記載を

確定申告、市・府民税申告書には個人番号(マイナンバー)の記載が必要となります。確定申告書提出時にはマイナンバーカードかマイナンバー

ム(申告書作成等)からご利用いただけます▽インターネットでの申告はできません。申告書をメールなどで送らないようにしてください。完成した申告書は、A4用紙に印刷して税務課市民税係へ提出してください▽源泉徴収票や国民年金保険料の支払証明書など、添付資料も必ず提出してください▽マイナンバーの記載が必要です。

固税務課

入賞おめでとうございます

■税についての作文

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が毎年、中学生から募集している「税についての作文」。今年度は南河内地域の中学校35校から4227点の応募があり、本市からは14人が入選しました。主な入賞者は次のとおりです(敬称略)。
全国納税貯蓄組合連合会優秀賞Ⅱ甲斐陽美(南花台中3年)▽近畿納税貯蓄組合総連合会会長賞Ⅱ中島彩花(西中3年)▽富田林税務署長賞Ⅱ尾羽根佳奈(西中3年)▽同署管内租税教育推進協議会会長賞Ⅱ山口琴葉(加賀田中3年)▽河内長

市販薬でも所得控除が受けやすく ～セルフメディケーション税制～

セルフメディケーション税制(医療費控除の特例)は健康診断などを受けている人が、一部の市販薬(スイッチ OTC 医薬品)を購入した際に所得控除を受けられるものです。この税制による医療費控除額は平成29年分の確定申告から適用され、実際に支払った対象となる医薬品などの購入費の合計額(保険金などで補てんされる部分は除きます)から1万2千円を差し引いた金額(控除限度額最高8万8千円)となります。なお、従来の医療費控除との併用はできません。

セルフメディケーション
税 控除 対象

▲共通識別マーク

固税務課

※セルフメディケーションは世界保健機関(WHO)で「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義されています。

通知カードと本人確認書類をお持ちください。

富田林税務署

(☎24・3281)

市税のお知らせ ～1月31日が期限です～

■給与支払報告書の提出を
給与支払者が市町村へ提出

野市長賞Ⅱ今山陽向(南花台中3年)▽同市教育長賞Ⅱ上山悠葵(加賀田中3年)

固税務課



教育・文化

就学・入学通知書を郵送します

対象 今年4月に小中学校へ入学する児童・生徒(小学校Ⅱ平成23年4月2日～24年4月1日生まれ、中学校Ⅱ平成17年4月2日～18年4月1日生まれ)の保護者
※1月中旬に届かない場合は連絡を。

固教育指導課



就学援助(入学準備金)の 早期支給～経済的に就学を させることが困難な人へ～

■新小学1年生
対象 今年4月に小学校へ入学する予定で平成29年12月31

する平成30年度(29年分)の給与支払報告書と総括表の提出期限は1月31日(水)です。

パート、アルバイトや退職者の給与支払報告書も併せて提出してください。用紙は給与支払者に送付しています。届いていない場合や用紙が足りない場合は税務課へお越しください。

日時点で市内に在住する児童の保護者で次の①～③のいずれかに該当する世帯

①平成28年度または平成29年度の市民税が非課税か均等割のみ課税の人(譲渡所得などの損益通算による場合は除く)
③その他特別な事情(災害、死亡、長期入院など)で援助を必要とする人

申請 印鑑(スタンプ式は不可)と振込先口座のわかるものなどを持って1月19日までに教育総務課へ

援助費 4万6000円程度(3月上旬支給予定)

■新中学1年生

対象 平成30年2月1日時点で就学援助(必要保護)認定を受けているか、同年2月2日～3月31日までに同認定を受けた現在小学6年生の保護者
援助費 4万7400円程度(3月上旬支給予定)
※条件などは問い合わせを。
固教育総務課

秋の古刹、幻想的に彩る 文化財ライトアップ

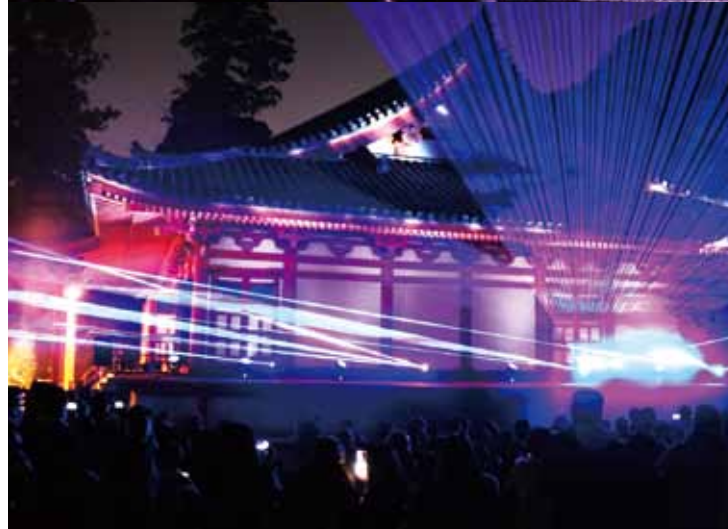
11月25日と26日の2日間に渡り、観心寺で文化財ライトアップが行われました。金堂（国宝）壁面をスクリーンに見立てたライティングショーでは、楠木正成が生きた南北朝時代の世相・風俗をモチーフに、レーザー光線を駆使した幻想的な演出があったほか、同寺の参道が美しくライトアップされました。また、和太鼓や声明のステージライブ、地元の物産販売もあり、訪れた約2500人の来場者は、幻想的に彩られた奥河内の秋を楽しみました。



市内の産業が勢ぞろい 商工祭 ONE LOVE フェスタ

11月19日、市役所で地場産業の販売や飲食、実演などの出店があり、商工業者が魅力をアピールしました。ライブやダンス、戦隊キャラクターショー、クラシックカー展示なども行われ、会場は賑わいました。

当日は肌寒い風が吹く中、多数の参加があり、「こんな企業が市内にあったとは知らなかった」と感心する人、「おいしいお店が見つかった」と喜ぶ人、「つまようじが地場産業だと思い出した」と懐かしむ人など、家族で楽しめる多彩な催しとなりました。



寒い中でもプレーは熱く！楽しく！ 阪和学園理事長杯サッカー大会

市と医療法人錦秀会との間で締結している基本協定に基づき、サッカーを通じたふれあいやつながりづくりによる地域の活性化を目的として、「阪和学園理事長杯 U-12 サッカー大会」が12月9日、同学園ノガーナ人工芝グラウンド（南花台）で開催されました。当日は南河内地区の8チームによるトーナメント戦の他、元東京ヴェルディの永井秀樹氏（現東京ヴェルディユース監督兼GM補佐）他元選手によるサッカー教室などが行われました。



災害が起きたらどうなるの？ KIFA（国際交流協会）の防災講演会

11月19日、外国人とその支援をする人などを対象に、災害後に起こる様々な障害について考える講演会が開催され15カ国25人の参加がありました。

当日は、株式会社NTTドコモから、国際交流協会の協力で緊急速報「エリアメール®」や「緊急地震速報」など一目でわかるイラスト（ピクトグラム）を導入した経緯について説明があり、日本語の不自由な外国人に災害情報を伝える難しさを認識する機会となりました。



フォトニュースかわちながの Photo news まちの話題をお届けします

31チームが熱戦を繰り広げる JC杯ドッジボール大会

スポーツを通じて子どもたちの交流と健全育成を図ろうと「JC杯小学生ドッジボール大会2017」（（一社）河内長野青年会議所主催）が11月19日、市民総合体育館で開催されました。今回で12回目となる同大会には小学生の高学年23チームと低学年8チームがそれぞれ予選リーグと決勝トーナメント（低学年は決勝のみ）で、熱戦を繰り広げました。高学年は「石仏サンダース GOD」、低学年は「トップバット」がそれぞれ優勝しました。